

～男女共同参画社会に向けて～

Demain

ドゥマールン

* Demainはフランス語で「明日」という意味です。

Topic

男女共生講演会
～マスオの男女共同参画考～
『ことばはプレゼント』

講師：増岡 弘さん（声優/俳優）



7月4日（土）コンパルホールにおいて、アニメ「サザエさん」のマスオさん役でおなじみの声優増岡弘さんに講演していただきましたので、その一部をご紹介します。

私はいつも思っていることがあります。それは、「ことばはプレゼント」であるということです。世の中は、男と女、親と子、夫と妻、先生と生徒、上司と部下といった具合にいろんな人間関係で構成されています。その各々の人間関係をつないでいるのが『ことば』です。ことばは一度口から飛び出しますともう元には戻りません。ことばは「人格」をも表し、また、その人の「心」まで映し出してしまいます。とても恐いものだと思います。例えば、家庭においては、親が「愛」のない「心」のないことばを使ってしまうことで、幼い子どもの心に大きな傷を残してしまいます。あるいは、他人との関係においても、『ことば』は非常に大切な働きを持っています。使い方によっては大きな誤解を生じてしまいます。事件にも発展しかねません。ふとした「愛のないことば」が、一人の人間の一生を変えてしまうのです。その時、ことばは、すでに「ことば」ではなく「凶器」と化しているわけです。そして、夫と妻との関係においても同じことがいえると思います。いろいろな価値観の中で、私たちは日々生活しています。他人同士と一緒に生活していくには、やはり「思いやり」のあることばが必要不可欠です。忙しさの中でついつい忘れがちになってしまいますが、今ある「幸せ」を持続させるためには「愛のあることば」で生活していく努力が大切だと思います。

小さな単位の家族が世の中を構成していますので、各々の家族が幸せであれば、世の中もきっと落ち着きのある平和が保たれるのではないのでしょうか。心がけひとつで幸せな人生が送れると私は思います。人生は一度しかありません。捨てる人生なんてもったいないです。一日一日、「心」のある「愛」のある『ことば』をお互いがキャッチボールし続けることがとても大切だと思います。そういった意味で、『ことば』は形こそ成していませんが、大きな大きなプレゼントだと思います。いつでもどこでもあげられる『心のプレゼント』だと思います。楽しい人生を送り続けられるように、お互いがお互いを愛し続けるためにも、「愛」のある「心」のある『ことば』をプレゼントしようではありませんか。



～開演前のミニコンサート～

開演前のひと時、会場全体が
すばらしい歌声に包まれました。

朝来 登生さん（声楽家）



～支え合い 男女で盛り出す 輝かば社会～

大分市男女共同参画推進室